

# 令和7年第6回定例教育委員会会議録

1. 開催日時 令和7年6月25日(水)  
午後3時00分～午後3時50分
2. 開催場所 柏原市教育委員会 会議室
3. 出席した委員  
教育長 新子 寿一  
教育長職務代理 田中 保和  
教育委員 西村 弥生子  
教育委員 太田 貴之  
教育委員 田辺 恵美
4. 出席した職員  
教育部長 桐藤 英樹  
教育監 安田 典子  
福祉こども部長 森口 秀樹  
福祉こども部次長 石橋 智成  
教育総務課長 稲山 佳史  
公民館長 松田 佳世  
学務課長 岡田 香織  
事務局教育総務課 塩谷 行由
5. 議事案件  
議案第15号 柏原市公民館運営審議会委員の委嘱について  
議案第16号 柏原市立小・中学校適正規模・適正配置基本方針見直しについて
6. 報告事項

## 7. 会議録の承認及び会議の要旨

新子教育長：お揃いでございますので、令和7年第6回定例教育委員会会議を開会します。

本日の会議録署名委員は、田辺委員にお願いいたします。次に、事前に送付させていただいております会議録につきまして、ご意見等ございませんか。

委員全員：なし。

新子教育長：それでは、会議録は承認することにいたします。本日の議事に入ってまいります。本日の議事案件は2件です。どうぞよろしくをお願いいたします。議案第15号につきまして、公民館松田館長より説明をお願いします。

松田館長：議案第15号柏原市公民館運営審議会委員の委嘱について説明させていただきます。柏原市公民館運営審議会委員について、社会教育法第30条及び柏原市公民館運営審議会条例第3条の規定により、名簿にあります12名に委嘱するものです。委嘱期間は令和7年4月1日から令和9年3月31日までの2年間です。ご審議いただきますようお願いいたします。

新子教育長：ご質問、ご意見等ございましたらお願いいたします。

委員全員：なし。

新子教育長：ないようでございますので、議案第15号について、原案どおり承認してよろしいでしょうか。

委員全員：異議なし。

新子教育長：それでは、議案第15号柏原市公民館運営審議会委員の委嘱については、原案どおり承認することにいたします。次に、議案第16号につきまして、学務課岡田課長より説明をお願いします。

岡田課長：議案第16号柏原市立小・中学校適正規模・適正配置基本方針見直しについて、学務課よりご説明申し上げます。5ページには柏原市全体の状況、7～12ページには各中学校区の状況を載せております。5ページをご覧ください。昭和58年度から令和7年度にかけての市内児童生徒数の推移をグラフに示しております。グラフの上の方の線が、小学校児童数。下の方の線が、中学校生徒数を表しております。この40年間で、児童生徒数が当初の半分以下にまで減少してきているといった状況にあり、今後もさらに少子化が進んでいくことが見込まれます。児童・生徒数の減少、学校の小規模化が進んでいきますと、クラス替えができなくなること、教育活動に制約が生じること、1校あたりに配置される教職員数が少なくなること等、学校運営上、様々な課題が生じてくることが考えられます。

柏原市教育委員会では、平成28年9月に柏原市立小・中学校適正規模・適正配置基本方針を策定しており、文部科学省の指針に沿った形で、学校の適正規模を小学校では12学級以上、中学校では9学級以上としております。また、基本方針については、社会情勢や人口推計を見ながら、おおむね5年ごとに見直していくこととしております。令和4年度の基本方針では、当面は現状を維持し、再編整備はおこなわないといった方針が示され、現在に至ります。そして、令和9年度が新たな基本方針策定の時期となっております。

そうした中、令和6年度は市内全小中学校の保護者、市民モニターの方々にアンケートを実施いたしました。結果、学校規模に関する考え方については、おおむね保護者や市民の方々の意識も国や市の方向性と同様のものでした。

今後の予定について、6ページをご覧ください。令和7年度は、広く地域の皆さまの意見を伺う期間としたいと考えております。6月5日には区長会役員会にて代表区長へ今後の教育委員会の動きについてご説明しました。6月26日の健全育成協議会総会、7月3日の社会教育委員会議でも同様に説明をおこなう予定でございます。その上で、7月以降、各小学校で開催される健全育成会の会議に出席させていただき、さまざまな地域団体の代表者へ各中学校区の状況を説明した上で、ご意見を伺いたいと考えております。

令和8年度には適正規模・適正配置審議会を設置し、各地域の実情を踏まえたより良い教育環境について方向性をお示しいただく予定でございます。令和9年度にはパブリックコメントを実施した上で、柏原市立小・中学校適正規模・適正配置基本方針を策定する予定でございます。以上ご審議賜りますようお願いいたします。

新子教育長：ご意見、ご質問等よろしいでしょうか。

太田委員：区長会の役員会で説明された時、意見は出ましたか。

岡田課長：特に意見はございませんでした。

太田委員：統合していかなければならないというのを前提に進めていく方針ですか。

桐藤部長：明らかに児童生徒数が減ってきて国の基準を下回っているところもあるというのが実情ですが、当然、地域の意見の合意形成や議会の同意も不可欠であると考えております。

田中委員：日程のところですが、令和9年5月にパブリックコメントがあって、そこから1月で基本方針策定とありますが、期間的に難しくないですか。

安田教育監：現在の日程は前回の日程を参考に作成しておりますが、調整は必要になる可能性があると考えております。

西村委員：基本方針が策定されて、そこから予算を編成していくかたちになりますか。

新子教育長：策定と同時に予算編成は難しいでしょうね。

桐藤部長：基本方針ができれば次は基本構想、基本設計という風に進んでいきます。具体的なところができて初めて予算編成を行い、工事といった流れですね。

田辺委員：東大阪市みたいに小中一貫の9年間の学校を想定して話が進む可能性があるということでしょうか。

新子教育長：そうですね。施設一体型の小中一貫校も視野に入れて検討を進めていこうと考えています。岡田課長からも説明がありましたが、現状では基本方針の策定から進めてまいろうと考えておる次第です。他にご質問等ございますでしょうか。

委員全員：なし。

新子教育長：ないようでございますので、議案第16号について、原案どおり承認してよろしいでしょうか。

委員全員：異議なし。

新子教育長：それでは、議案第16号柏原市立小・中学校適正規模・適正配置基本方針見直しについては、原案どおり承認することにいたします。本日の議事案件は以上です。

（石橋福祉こども部次長より幼稚園園児募集について、桐藤部長より学校プールのあり方に関する基本方針策定についての経過をそれぞれ報告）

以上で第6回定例教育委員会会議を閉会いたします。

本教育委員会会議の議事の経過に相違ないことを証するためにここに署名する。

令和 年 月 日

柏原市教育委員